

第3章 野外環境学習活動実行計画の目標と施策の体系

1 計画の目標

地域の自然を将来の世代に伝えるためには、市民一人一人が環境に対する理解を深め、自然を守り豊かにするために取り組んでいくことが求められます。

そのためには、人と自然と環境との関連性について知り、その大切さに気づくとともに、自ら考えながら学んだことを実際の行動に結び付けられる市民を育てることが必要です。

また、こうした市民が増えることで、環境を守る取り組みの輪が広がっていきます。

本市は、自然を守り豊かにするという取り組みの輪を広げていくために、次のとおり野外環境学習活動を推進し、私たちのまち宇都宮の自然を将来の世代に引き継ぐため、自然環境の保全と創造に取り組む人たちを育み、その精神を応援します。

自然の中で環境に対する理解を深め、
自然を守り豊かにする市民を育てる



2 施策の体系

自然の中で環境に対する理解を深め、自然を守り豊かにする市民を育てるため、市は以下の取り組みを実行し、本市の野外環境学習活動を推進します。

